

**2021年度 ガスエネルギーの持続的発展に資する研究助成制度
助成先決定のお知らせ**

1. 研究助成金制度の趣旨

都市ガス事業を取り巻く環境は近年大きく変化し、これまで以上に、革新的技術に繋がる基礎的研究への期待が高まってきております。また、産学連携の取り組みは様々な分野で着実に広がりを見せています。これらを背景に日本ガス協会では、持続可能な社会構築に向け、都市ガス事業の発展を先導する可能性のある革新的技術の発掘、およびその前段となる基礎的研究や天然ガス普及拡大に関する研究の推進を目的とし、本事業を実施しています。

2. 助成先について

2021年度の助成先は以下の3テーマに決定しました。

テーマ名	所属	名前
データ駆動的アプローチを用いた水素燃焼現象の予測	東京大学	AZIZ Muhammad
水素貯蔵を指向した新規イプチセン金属有機構造体の開発	立教大学	菅又 功
火炎噴霧熱分解法による高担持Ni合金触媒の開発	山形大学	藤原 翔

(敬称略)

3. 助成金額

各テーマ 100万円

4. 助成期間

2021年9月～2022年8月末日

【本件に対する連絡先】

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-15-12

一般社団法人 日本ガス協会 普及部 技術開発グループ 坂本

Tel: 03-3502-0113 Fax: 03-3502-3676

E-mail: josei@gas.or.jp